

部会等運営委員会報告

木村 敦 (JAEA)

2026/3/11

1. 今年度の主な活動（運営委員 16 名）

- 秋の大会における企画セッション
 - ① 核データ部会[「シグマ」調査専門委員会共催]
「次世代革新炉の開発に向けた JENDL の現状と展望」
2025 年 9 月 11 日（木）J 会場
 - ②シグマ調査専門委員会[核データ部会共催]
「シグマ」調査専門委員会 2023-2024 期活動報告
2025 年 9 月 12 日（金） M 会場
- 春の年会における企画セッション
核データ部会、炉物理部会合同セッション
[シグマ調査専門委員会共催]
「JENDL-5.1 の開発状況と軽水炉解析における核データ利用の課題」
2026 年 3 月 11 日（木）D 会場
- 2025 年核データ+ERATO TOMOE プロジェクト合同研究会
日程： 2025 年 11 月 19 日（水）～11 月 21 日（金）
開催場所：JAEA 東海ミライベース（茨城県 東海村）
参加者数 約 100 名
- 年会・大会[予定]
2026 年秋の大会 2026 年 9 月 9 日（水）-11 日（金）
愛媛大学城北キャンパス
2027 年春の年会 2027 年 3 月 17 日（水）-19 日（金）
東京科学大学大岡山キャンパス
2027 年秋の大会 2027 年 9 月 8 日（水）-10 日（金）
北海道大学
- 核データニュース発行（No. 141-No. 143 3 件）
- ニュースレターの発行（190-193 号 4 件）
- 部会賞 学術賞 1 件、奨励賞 1 件

2. 部会会員数

208 名（2025/5/25）-1 名

参考：

前回集計： 208 名（2024/5/30）

前々回集計： 216 名（2023/5/29）

3. 部会等運営委員会での関連する主な議事内容（参考）

（第2~3回部会等運営委員会議事録より抜粋）

（1）今後の年会・大会

支部協議委員会で年会大会運営について議論した結果の報告があり、支部は今後、年会大会開催順の決定方法がフェアであることを条件に大会運営を引き受ける。また、年会大会余剰金からの配分金（インセンティブ）は受領しなくてもよい、ただし本部より一定額の予算配分が必要、また、数年に一度程度大きなイベントを行う際、予算要求ができるような仕組みにしてほしいとのことである。今後、委員長より、年会大会の運営案と会場リストを整理して、次回の部会等運営委員会で議論を進めることとなった。

その他の議論や詳細が知りたい場合は部会等運営委員の木村までご連絡ください。